

2. 【研究計画】別添

研究経費とその必要性

記入見本

特別研究員奨励費（特別研究員）
（金額単位：千円）

応募区分

A

研究経費 〔千円未満の 端数は切り 捨てる〕	年度	研究経費 (千円)	使用内訳 (千円)				
			設備備品費	消耗品費	旅費	人件費・謝金	その他
	令和6年度	800	350	130	100	165	55
	令和7年度	800	0	200	400	0	200
	令和8年度	800	0	48	300	52	400
	総計	2,400	350	378	800	217	655

年度	設備備品費の明細					消耗品費の明細		
	品名・仕様	設置機関	数量	単価	金額	事項	金額	
6	実験用タブレット（メーカー、型番等）	お茶の水女子大学	1	150	150	ウェブカメラ (メーカー、型番等)	50	
	小型ビデオカメラ（メーカー、型番等）	お茶の水女子大学	1	200	200	〇〇関連書籍	80	
7						外付けHDD (メーカー、型番等)	100	
7						印刷関連用品 (コピー用紙、カートリッジ)	100	
8						〇〇ソフトウェア	48	

・事務用品一式、書籍、といった簡潔すぎる記載を避けて、購入を予定している物品があれば、メーカーや型番等の具体的な情報をなるべく記載してください。

・研究関連書籍の購入予定がある場合、消耗品費欄に記載してください。

・「設備備品費、消耗品費の必要性」の記述欄は、各経費欄に計上した各品目が、自身の研究計画遂行上必要なことがわかるような説明を記載してください。

設備備品費、消耗品費の必要性

- 【設備備品費】**
 ・研究計画 (A) に記載している通り、〇〇の開発と××の検証を行うために、タブレット端末・小型カメラを購入する。
- 【消耗品費】**
 ・〇〇のオンライン会議参加が見込まれることからウェブカメラを購入する。また、最新の研究動向を把握するために〇〇分野の書籍を購入する。
 ・〇〇データ保管・管理のため××と△△を計上している。
 ・〇〇に係る作業のため△△と□□が必要となる。

特別研究員奨励費（特別研究員）

（金額単位：千円）

年度	国内旅費の明細		外国旅費の明細		人件費・謝金の明細		その他の明細	
	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
6	成果発表（〇〇学会参加、大阪、2泊3日）	100			実験参加者への謝金 1,100円×50名×3日	165	〇〇学会参加費	5
6							学術論文英文校閲費	50
7			成果発表（△△学会参加、フランス、3泊4日）	400			△△学会参加費	30
7							学術論文英文校閲費	50
7							学術論文投稿費	70
7							文献複写費	50
8			成果発表（××学会参加、中国、4泊5日）	300	データ解析作業補助（院生） 1,300円×2名×20時間	52		

・旅費欄には、打ち合わせ、学会参加といった簡潔すぎる記載を避けて、参加予定の学会が決まっていれば具体的な学会名、行き先、予定日数など、想定している内容をなるべく記載してください。

・人件費・謝金欄には、謝金内容や時間（日数）など、想定している情報はなるべく記載してください。研究補助・資料整理に係る本学の謝金単価：学部生1100円/1時間、大学院生1300円/1時間
謝金単価についてご不明な点があれば、研究・産学連携課（kenkyo-TL@cc.ocha.ac.jp）までお問い合わせください。

・その他欄には、アンケート調査会社への委託費用、学会参加費、英文校閲費などが計上できます。

・「旅費、人件費・謝金、その他の必要性」の記述欄は、各経費欄に計上した内容が、自身の研究計画遂行上必要なことがわかるような説明を記載してください。

見本

旅費、人件費・謝金、その他の必要性

【旅費】

・R6年度に〇〇学会に参加し成果発表予定のため、開催地までの往復旅費・宿泊費を計上している。

【人件費・謝金】

・研究計画のうち、〇〇に必要な××に関する実験の協力者謝金を計上した。
・研究最終年度では、〇〇に関するデータの解析・整理作業の補助として〇名の研究協力者に謝金を支払う必要がある。

【その他】

・研究期間中に参加予定の学会参加費を計上している。また、〇〇と××の分野での論文投稿費、英文校閲費が必要となることが見込まれる。

研究費の応募・受入等の状況

(1) 応募中の研究費

特別研究員奨励費（特別研究員）

研究者氏名				
資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割	令和6年度の研究経費（期間全体の額）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等（左記の研究課題に応募するに当たっての所属組織・役職）（科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額）
	<p>本学で、研究活動を職務として行うため配分されるような基盤的経費については「(1) 応募中の研究費」又は「(2) 受入予定の研究費」に入力する必要はありません。 (例) 大学院生研究補助金、ナガセ研究奨励金 など</p>			
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	

見本

(2) 受入予定の研究費

特別研究員奨励費 (特別研究員)

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割	令和6年度の研究経費 (期間全体の額)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題に応募するに当たっての所属組織・役職) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 本学で、研究活動等を職務として行うため配分されるような基盤的経費については「(1) 応募中の研究費」又は「(2) 受入予定の研究費」に入力する必要はありません。 (例) 大学院生研究補助金、ナガセ研究奨励金 など </div>				
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	

見本